# 『県 内 最 大 の 公 募 展』

# 第 70 回 記 念 県 展

## 令和７年度　長崎県美術展覧会

## 〈応募要項〉

## 申込期間　8/1 [金]▶8/8 [金]〈厳守〉

**１　名　　称**　第70回記念長崎県美術展覧会（略称 第70回記念県展）

**２　目　　的**　広く県民から美術作品を公募し、県民の芸術鑑賞・参加機会の創出と美術活動を普及促進し、もって本県の芸術文化の振興を図る。

**３　主　　催**　長崎県、長崎県教育委員会、長崎県美術協会、長崎県文化団体協議会

**４　主　　管**　第70回記念長崎県美術展覧会実行委員会

**５　協　　賛**　各市、各市町教育委員会等、長崎県市長会、長崎県町村会

**６　後　　援**　朝日新聞社、長崎新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、KTNテレビ長崎、NIB長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、FM長崎

**７　協　　力**　諫早ｹｰﾌﾞﾙﾒﾃﾞｨｱ、おおむらｹｰﾌﾞﾙﾃﾚﾋﾞ、五島ﾃﾚﾋﾞ、TVSﾃﾚﾋﾞ佐世保、ｹｰﾌﾞﾙﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ島原、西彼ｹｰﾌﾞﾙﾈｯﾄﾜｰｸ、東彼ｹｰﾌﾞﾙﾃﾚﾋﾞ、長崎ｹｰﾌﾞﾙﾒﾃﾞｨｱ、ひまわりてれび、ＦＭひまわり　ＦＭしまばら、ｴﾌｴﾑ諫早

### ８ 会場及び会期

| 会　場　及　び　会　期 | | 備　　考 |
|---|---|---|
| 長　崎 | 長崎県美術館（長崎市出島町2－１）<br>９月２８日㈰～１０月１２日（日）<br>時間 10:00~18:00　最終日は**16：00**まで | 入賞・入選作品は、すべて展示する。 |
| | **※長崎開場式を県美術館にて９/２８（日）9：30より行う（式後、審査員解説）** | |
| 佐世保 | 佐世保市博物館島瀬美術センター<br>(佐世保市島瀬町6-22)<br>10月16日㈭～10月26日㈰<br>時間　10:00~18:00 休館日　10月21日（火） | 入賞作品(一部)と佐世保市、平戸市、松浦市、対馬市、壱岐市、西海市、東彼杵郡、北松浦郡、南松浦郡の入選作品を展示する。 |
| 諫　早 | 諫早市美術・歴史館　（諫早市東小路町2-33）<br>10月30日（木）～11月9日（日）<br>時間　10:00~18:00 休館日 11月4日㈫ | 入賞作品(一部)と諫早市、大村市雲仙市の入選作品を展示する。 |
| 移動展 | 壱岐市　　壱岐の島ホール | 11月22日（土）~11月24日（月祝） |
| | 東彼杵町　　東彼杵町総合会館 | 11月28日（金）~11月30日(日) |

## 9　部 門(7部門)　日本画/洋画/彫刻/工芸/書/写真/デザイン

## 10 出品規定

（1）出品資格　平成２２年４月１日以前に生まれた者で、次のア～エのいずれかに該当するもの。

ア 県内に居住するもの。

イ 本県居住者を保護者とする県外大学・専門学校等に在学しているもの。

※該当する者は、出品申込書の住所を県内自宅とする。

ウ 県外居住者で、県内の事業所または大学・高校等に通勤・通学しているもの。

※該当する者は、事業所または大学・高校等の証明を添付する。

エ 県展の審査員経験者は当該部門には出品できない。

（2）出品点数 出品作品は１人同一部門２点までとする。ただし、写真は５点まで。他部門への出品は可。

（3）出品作品　　自作未発表の作品とする。

・ただし、過去に公募展・コンテストなどに出品したが、入賞・入選しなかった作品、及び個展・グループ展・クラブ展などの発表作品は出品できる。

・出品者本人の制作による市販目的のない印刷物・ウエブサイト（ＳＮＳ・フェイスブックなどのソーシャルメディア）に公開した作品も出品できる。

・出品作品の内容・構図・構成などが、他者の作品と酷似している場合は、出品できない。

・肖像権、著作権の権利を侵害する作品は出品できない。

（4）出 品 料　一般・大学　５，０００円　　高校生　１,５００円、但し、同一部門2点目からは半額とする。
※高校生は、出品申込書の裏面に「学生証の写し」または「在学証明書」を貼付すること。

（5）出品申込　**8**月**1**日（金）～**8**月**8**日（金）厳守のこと。ただし８日消印有効。
申込書に記入のうえ、出品料を添えて申し込むこと。

**※ 出品料の入金は、8月13日(水) 締切り**

※ 出品料の払い戻しは行わない。

※ 受付時間は10時30分～16時30分までとする。（土・日も受付ける。）

※ 郵送の場合は「現金書留」（小為替可）または「郵便振込」「銀行振込」

※「長崎県展」ウエブサイトから出品申込ができる。

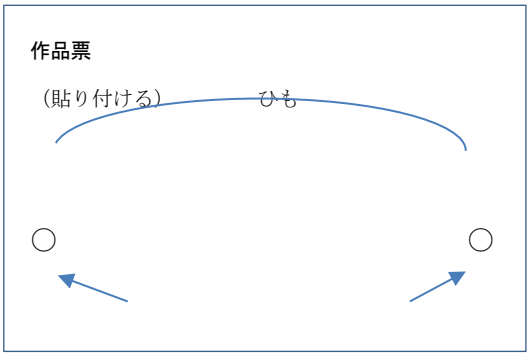
| | |
|---|---|
| 振込先口座　十八親和銀行(普)１０５８１３<br>支店名　馬町支店<br>口座名義　県展事務局局長　松本健吾<br>**（部門名を必ず記載）** | 郵便振込先口座記号番号　　０１８６０−７−３１５７９<br>口座名義　　長崎県美術展覧会実行委員会<br>**（部門名を必ず記載）** |

※郵便振込の場合は受領証のコピーを申込書に貼付すること。

（6）申 込 先　〒850-0862　長崎市出島町2-1　長崎県美術館内　県展事務局

## 11 作品規定　以下の作品規定以外は受け付けない

| 部 門 | 作　　品　　規　　定 |
|---|---|
| 日 本 画 | 日本画・南画・水墨画とし、日本画・水墨画はＦ80号以内、Ｓ型は60号以内、<br>南画は縦長の全紙(縦136㎝×横70㎝)以内の額装とする。<br>南画・水墨画は破損防止のため、ビニールまたはアクリルを使用すること。 |
| 洋　　画 | 油絵・水彩・版画その他とし､厚さ10㎝以内、重さ30㎏以内の額装とする。油絵・水彩・版画、その他はF80号以内、Ｓ型は60号以内。変形はＦ80号以内に収まること。<br>○ 額縁の幅は、一辺3.5ｃｍ以内とする。　○ 作品の面が額面より出ないこと。 |

| | |
|---|---|
| 彫　　刻 | 作品は移動に耐えうるもので、200㎝×100㎝×100㎝以内。重量 100㎏以内。 |
| 工　　芸 | （A）立体は50㎝立方（容積換算）以内。ただし、縦、横、奥行とも100㎝以内。<br>（B）平面は縦200㎝、横180㎝以内。（外装とも）（C）重量はいずれも30㎏以内。<br>※作品は各自梱包し、作品・梱包材ともに移動に耐えうるもの。壁面展示の作品には、ヒートン・紐をつける。 |
| 書 | 漢字(調和体を含む)・仮名(調和体を含む)・近代詩文・少字数・篆刻・前衛の６部門とし、出品票に部別を記入すること。体裁は、額装、枠張りとし、仕上がり寸法が<br>(A)200㎝×60㎝は、縦のみ　　(B) 90㎝×180㎝　(C) 79㎝×182㎝　(D)105㎝×135㎝は縦横自由。<br>(E)121㎝×121㎝　(F) 39㎝× 30㎝ 【Fは篆刻のみ】　　重量は、10㎏以内とする。<br>※ 規定用紙（釈文紙）に必要事項を書き、１枚を作品の裏に貼り、１枚（展示用）を搬入時に受付へ提出。<br>※サイドラベルを作品の長辺両側面（端から20㎝の位置）に貼る。 |
| 写　　真 | ・単写真は、全紙（55㎝×65㎝）の木製パネルに貼付し、必ずマットを付け写真のサイズは自由とする<br>・組写真は、Ａ１サイズ(59.4㎝×84.1㎝)の木製パネル１枚に貼付し、必ずマットを付け写真のサイズ、枚数は自由とする。<br>※ヒートン（展示用金具）は、作品を破損する恐れがあるため、作品裏に取り付け作品票を必ずつけること。<br>右図参照<br>※全紙パネルの１～２㎝のサイズの違いは可。<br>※マットは作品を保護するためのものです。移動等の過程で汚れ、傷等が付くこともあります。ご了承ください。<br>**※画像生成AI による写真は不可**<br>  <br>ヒートン（金具）を内側向きにつける<br>パネル裏面 |
| デザイン | **B1サイズ(728㎜×1030㎜)B2(515㎜×728㎜)、木製パネル張りとする。**ただし、ﾌﾟﾘﾝﾄ出力の作品は、前面幅2㎝以内の**額装**使用を認める。色は白・グレー・シルバー・黒に限る。<br>連作は、2枚までを1点とみなし、双方ともに作品票を貼る。連作はそれぞれ単独でも1点の作品として成立すること。また、特に希望がある場合は左右上下の関係を明示すること。<br>作品の厚さは、パネルを含めて10㎝以内。汚損防止のためアクリル、ビニール等で保護するかラミネート加工する。既存企業・商品の作品は除く。<br>誤字脱字があった場合は落選とする。作品には展示用のヒートンと紐を付ける。ただし、ヒートンは作品の裏の内側（上から20㎝～25㎝の位置）に付け、他の作品を傷つけないよう配慮する。 |

(1) 移動に耐えることのできない作品、また、他の作品を破損・汚損する恐れのある作品は出品できない。

**(2) 作品の損害保険は、必要と思われる方は、個人で手続きをしてください。**

## 12 作品の搬入及び搬出

### (1)作品の取り扱い

ｱ　作品の搬入・搬出は出品者の責任で行い、諸経費は、一切出品者負担とする。

ｲ　出品申込みがなされていない作品は、出品（搬入・受付）ができない。

ｳ　破損しやすい作品は、搬入・搬出ともに本人が直接行うこと。

ｴ　正常な管理状態のもとにおいて生じた紛失･破損･汚損などに対しては、その責任を負わない。額、マット、アクリル等についても同様とする。

ｵ　組立てを必要とする作品は、出品者において組立てと解体を行う。

⑵ **作品の搬入**

| 会　場 | 期　日 | | 時　間 | 搬入場所 | 住　所 |
|---|---|---|---|---|---|
| 長　崎 | 9月17日 | （水） | 13:00～19:00 | 長崎県美術館<br>ギャラリー棟搬出入口 | 長崎市出島2-1 |
| | 9月18日 | （木） | 10:00～15:00 | | |
| 佐世保 | 9月17日 | （水） | 9:00～11:30 | 佐世保市民文化ホール | 佐世保市平瀬町２ |
| 諫　早 | 9月17日 | （水） | 10:00～11:30 | 諫早市美術・歴史館 | 諫早市東小路町2-33 |
| 大　村 | 9月17日 | （水） | 10:00～11:30 | 大村市郡地区公民館 | 大村市富の原2-382-1 |

ｱ　出品作品には作品票を裏面左上部に必ず貼ること。

**ｲ　題名変更は必ず連絡する。連絡がない場合は図録等の変更はしない。**

ｳ　作品搬入の際に作品預り証を受領する。

⑶ **作品の搬出**

ｱ　入選・入賞作品の搬出日時・搬出場所は後日ハガキで通知する。

ｲ　搬出は「作品預かり証」と引換えに行う。

ｳ　搬出の方法は次の３通りとする。

① 個人搬出・・・本人または代人で搬出する

② 書・画材業者等搬出・・・書・画材業者等が搬出する。

③ 着払い・・・・梱包料（郵便・宅配業者依頼）は出品者負担で着払いとする。

**但し、箱がない場合は梱包用箱代を出品者負担とする。**

（③扱いで、作品の三辺が170㎝以上の方は搬入同様、搬出業者名等を明記すること。）

ｴ　佐世保展終了後は佐世保と長崎、諫早展終了後は諫早と長崎のそれぞれの会場での搬出とする。
（但し、移動展終了後も含め、搬出希望場所等の変更をお願いする場合もある。）

ｵ　搬出は時間内に行うものとし、期日を過ぎても搬出がない場合は、本人宛着払い（荷造り料等出品者負担）で返却する。

ｶ　**選外作品**の搬出日時・場所は次のとおりとする。

**（やむなく受取が出来ない場合は必ず事務局へご連絡ください）**

| 区分 | A　長崎市 | B　佐世保市 | C　大村市 | D　諫早市 | E　島原市 |
|---|---|---|---|---|---|
| 日時 | **10月5日（日）**<br>10：00～17：00 | 10月3日（金）<br>**13：00～14：00** | 10月3日（金）<br>9：30～12：00 | 10月3日（金）<br>11：00～12：30 | 10月3日（金）<br>13：00～14：00 |
| 搬出場所 | 長崎県美術館 | 市民文化ホール | **コミュニティセンター2F第6会議室** | **諫早市美術・歴史館** | 有明総合文化会館 |

## 13 審査及び期日

(1) 審査期日　　９月１９日（金）２０日（土）２１日（日）
(2) 審査は県展会長が委嘱した各部門ごとの審査員により厳正に行う。
(3) 審査員（５０音順・敬称略）

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 日本画 | 中村　東南 | 西澤　秀行 | 藤浪　香舟 | | |
| 洋　画 | 荒木　惠子 | 井戸口　達三 | 高増　千晶 | 栄岩　伸治 | 山口　博司 |
| 彫　刻 | 塩田　貴之 | 嶋谷　悦子 | 藤原 健太郎 | | |
| 工　芸 | 北島　直美 | 鹿谷　照子 | 朝長　仁 | | |
| 書 | 池田　梨香 | 石橋　華苑 | 梅本　耿石 | 小川　雅山 | 河原田　文堂 |
| | 根津　雄峰 | 宮崎　壽雲 | | | |
| 写　真 | 阿部　礼三 | 岩﨑　盛行 | 岩永 ケイ子 | | |
| デザイン | 中村　啓一郎 | 納富　司 | 山崎　安典 | | |

※審査の結果についての異議は受理しない。

## 14 入選者発表　・電話などによる問合せは受け付けられません。

(1) 期　日　**９月２７日（土）　１０：００～県展ウエブサイト（ホームページ）において発表する。**
**※「長崎県展」で検索、あるいはこのページ下方のQRコードをご利用ください。**
※郵送での個人通知は９月３０日（火）以降になる見込みです。

## 15 展　示

(1)　入賞・入選作品を展示する。また、展覧会（移動展を含む）開催期間中の作品は実行委員会が管理し、途中搬出は認めない。

## 16 入　賞　　**第70回県展記念賞**　**を設置（令和7年度のみ）**

(1)　入　賞　入選作品の中から、優れた作品に次の各賞を贈る。

ｱ 賞　　県知事賞、県教育委員会賞、県美術協会賞、**第70回県展記念賞**、県議会議長賞、中華人民共和国駐長崎総領事賞、各市市長賞、各町町長賞、各市教育委員会賞、各市市議会議長賞、美術文化団体賞、朝日新聞社賞・長崎新聞社賞・西日本新聞社賞、毎日新聞社賞、読売新聞西部本社賞、KTNテレビ長崎賞、NIB長崎国際テレビ賞、NCC長崎文化放送賞、NBC長崎放送賞、NHK長崎放送局賞、FM長崎賞、新鋭賞（各部門、初入選で優れた作品があれば授与する）

ｲ 特別賞　◆ 西望平和賞・・・各部門の知事賞受賞作品の中から１点選考する。
※北村西望作「平和の女神」のブロンズを授与する。
◆ 野口彌太郎賞・・・洋画部門で４０歳未満の出品者の中から１点選考する。
※野口彌太郎原画「長崎の山々」の台付陶板を授与する。

## 17 入賞･入選作品の貸出し

入賞・入選作品は、作者の承諾を得て一定期間、官庁や企業(協賛会員)等へ貸し出す場合がある。

## 18 その他

(1) 入賞・入選者の個人情報（住所・年齢・電話番号）について、報道機関から問合せがあれば、応じることとする。了承のうえご応募ください。
なお、出品申込書記入欄の「問題なし」とは、著作権・肖像権も発生しないことをいう。
(2) 観覧者の写真撮影やＳＮＳ発信等は制限しない。（オークション会場を含む）
(3) 出品者の方には、作品搬入時に招待券２枚をお渡しします。

●長崎電気軌道（路面電車）
「メディカルセンター」電停徒歩３分 「出島」電停徒歩３分
●長崎バス「新地中華街」バス停徒歩５分
●長崎県営バス「大波止」バス停　徒歩８分
●ＪＲ長崎駅　徒歩１５分
●長崎港大波止ターミナル　徒歩１０分

県展事務局
〒850-0862　長崎市出島町 2-1 長崎県美術館内
℡　095-825-6058　fax　095-825-6505
e-mail：info@kenten-nagasaki.jp
https//kenten-nagasaki.jp

# あなたの県展作品を
# 「ながさきピース文化祭2025」へも展示しませんか？

本年は第４０回国民文化祭、第２５回全国障害者芸術・文化祭、いわゆる「ながさきピース文化祭2025」が長崎で開催されます。

その中で、障害者交流事業として障害のある方の作品展「ながさきピースアート展」が開催されます。

その作品展に県展入選作品もあわせて展示する「ながさきピースアート展」（障害のあるなしにかかわらず、芸術を通してつながることを目的とし。様々な作品を一堂に展示する作品展）を開催することとなりました。

趣旨にご賛同いただける方は出品申込書の「参加承諾」欄の承諾するに○をつけ是非ご参加をお願いします。

「ながさきピースアート展」の概要

・日時：令和7年11月19 日（水）～ 23日（日）
※期間中休館日はありません。
・場所：長崎県美術館　県民ギャラリー
・開場時間：10：00～18：00
・展示作品：絵画、書、写真、工芸、彫刻など

※展示作品は「参加承諾」の方の中から選出されます。
※展示が決まりましたら、改めてご連絡します。

（展示作品はそのまま県美術館でお預かりして、「ながさきピースアート展」終了後(11/24)以降ご返却します。

ながさきピース文化祭2025
第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭
令和7年9月14日(日)→11月30日(日)